



①裸神輿の運行。神輿から参加者に梵天が投げ込まれました ②極寒の中、行水をし身を清める裸神輿の担ぎ手 ③高松山権現太鼓は「天竜」と「龍神」の2曲を演奏しました

## 高松山観音寺初寅大祭 ご利益がありますように

旧正月の初めての寅の日となった2月14日、高松山観音寺で、伝統の初寅大祭が開催されました。一年のご利益がありますようにとの願いが込められたこの祭りでは、御詠歌舞踊や子どもみこし、高松山権現太鼓による演奏などが奉納されました。祭りのフィナーレには仏教青年会による裸神輿が運行され、強風の中、燃えさかる柴灯護摩を回り、勢いよく走り抜けました。

## 白沢男子・女子バレーボール大会 バレーで地域の絆深める

白沢地区のバレーボール大会が2月7日と14日に開催されました。14日行われた男子バレーボール大会には行政区単位で42チーム約420人が参加。2ブロックに分かれトーナメント方式で試合が行われました。地区の仲間とチームを組み、和気あいあいとした雰囲気の中にも、一致団結して優勝を目指し白熱した試合を繰り広げました。



地区の仲間と息を合わせてゲームを楽しむ参加者

クラリネット五重奏曲を奏でる伊藤さん（中央）とメンバー



## 第2回絆コンサート クラリネット伊藤瞳さんが地元公演

市民にクラシックを身近に感じてもらうことを目的に第2回絆コンサートが2月13日、オーブを会場に開かれました。会場に訪れた約250人の来場者は、地元出身のクラリネット奏者・伊藤瞳さんと読売日本交響楽団メンバーの皆さんが奏でるモーツァルトやウェーバーの名曲に耳を傾けました。

ユメセン  
土井アナウンサーが特別授業

1月13日、本宮まゆみ小学校で「夢の教室（ユメセン）」が開かれ、TBS アナウンサーの土井敏之さんが子どもたちに夢を語りました。

授業は5年生を対象に行われ、土井先生からは、「1回失敗してもあきらめない。強い気持ちを持ってほしい」と、アナウンサー経験から学んだ熱いメッセージが送られました。



児童に夢に向かうことの大切さをとく土井先生

相田一人講演会  
相田みつをに学ぶ生き方を語る

2月13日、えぼかを会場に相田一人さん（相田みつを美術館館長）の講演会が開催されました。

詩人相田みつをのご子息である講演者からは、父とのエピソードを織り交ぜながら、穏やかな語り口で「つまづいたっていいじゃない」という生き方が語られました。会場には、入りきらないほどの約180人の来場者が集いました。



来場者に相田みつをの生き方を話す相田一人さん

スキーでの足の開き方を学ぶ和田小学校の児童たち



小学校スキー教室  
白銀のゲレンデでスキー満喫

1月から2月にかけて、市内各小学校ではスキー教室が開催され、児童たちは白銀のあだたら高原スキー場でスキーを楽しみました。初めてのスキーでおそろおそろ斜面を滑っていた児童も、教室の終わりには慣れ、スイスイと滑ることができるようになりました。スキー教室は、世田谷区からいただいた復興支援金を活用させていただき行っています。

最後まで跳べたチームが勝利の5分間長なわとび



第7回市民なわとび選手権大会  
息を合わせてジャンプ！

1月31日、第7回市民なわとび選手権大会が本宮市総合体育館で開催されました。前回り跳びの「個人の部」と5分間長なわとびの「団体の部」で競われました。

午後からは、世界を股にかけ活躍する、日本体育大学ダブルダッチサークルの皆さんが華麗な演技を披露しました。